

会 議 録

会 議 名	令和 7 年度第 2 回小金井市芸術文化振興計画推進委員会		
事 務 局	市民部 コミュニティ文化課		
開 催 日 時	令和 7 年 1 1 月 6 日（木） 1 8 時 3 0 分～ 2 0 時 0 0 分		
開 催 場 所	小金井市民会館 B 会議室		
出 席 委 員	田中真実 委員長 中村美帆 副委員長 福沢政雄 委員 田栗 浩 委員 原田隆司 委員 西村德行 委員 國分ひろみ 委員		
欠 席 委 員	小林 勉 委員 中原和樹 委員		
事 務 局 員	1 小金井市 コミュニティ文化課長 中川法子 コミュニティ文化課係長 津端友佳理 コミュニティ文化課主任 武田麗子 2 事業実施者 特定非営利活動法人アートフル・アクション		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	4 人
会 議 次 第	1 事業報告 2 評価について 3 その他		
提 出 資 料	別紙のとおり		
1 事業報告 (1) まちはみんなのミュージアム～ユニバーサル・アート・フェス～の報告 8 月 2 2 日・2 3 日に宮地楽器ホールで開催。 大ホールではデフ・パペットシアターによる人形劇を実施。聴覚障害のある方が何人か観に来ていた。 小ホールではクラウンシアターを実施し、パントマイム的なものであるため、言葉がわからない方や幅広い層が分かりやすい内容となった。 (2) 母語が日本語でない人向けワークショップ 告知期間の短さ、対象者へのアプローチの難しさから申込ゼロとなり中止にした。企画運営メンバー 9 名で振替ミーティングを実施。 外国から来た方の生活実態が把握できていないことが課題として浮上。 広報よりも、まず関係性をつくるべきという話になった。 次年度以降、交流の機会づくりから取り組む方向性が共有された。 (3) 芸術文化振興計画推進フォーラム 8 月 2 3 日にマルチパーパス D で開催 テーマ「誰もが参加できるアートって何だろう」			

出入り自由で、参加者が自由に意見を述べる形で実施

参加者 14 人

(4) 委員の主な意見

- ・母語が日本語でない人向けワークショップは、すごく良い企画。外国人との良好な関係づくりという意味で実現したいと思う。どんなことに困ったとか、どんなことは面白かったとか、体験を話す中で演劇ができると面白い。告知については、大学の留学生がたくさんいるため、そこからアプローチする方法などがある。

2 評価について

(1) 事務局説明

コミュニティ文化課の事業に係る事務報告書、NPO法人アートフル・アクションによる芸文推進事業の報告書、8月のフォーラムで実施したアンケート（84名回答）を評価素材として活用

計画前期（5年間）の評価方法について説明。評価の観点として、

- ① 出会いの機会は十分か
 - ② 情報が届いているか
 - ③ 参加のハードルが高くないか
- の3点を提示。

(2) 委員からの主な意見

- ・計画前期の芸術文化事業の内容面の評価など、より深い視点の必要性が指摘された。

(3) まとめ

次回委員会までに、委員からの意見を参考に、事務局・委員長・副委員長で整理することとなった。

3 その他

次回委員会は令和8年1～2月頃を予定